

<在宅受験型> 薬学 検定試験 1 級 (模擬テスト)

- 【問題番号：A-1】 いわゆるNSAIDsの具体例を3つ以上挙げたうえで、NSAIDsの作用メカニズムを説明するとともに、服用による危険性（副作用）、あるいはその他、知るところを記述して下さい。
- 【問題番号：A-2】 鼻炎用内服薬（花粉症用内服薬）に配合され得る成分を効能・効果ごとに3つ以上に分類し、各々の効果・効能を奏する成分の具体例を挙げるとともに、その作用機序（作用メカニズム）を説明して下さい。
- 【問題番号：B-1】 ダイレクトOTC薬について、スイッチOTC薬に触れながら説明するとともに、その具体例を挙げて下さい。
- 【問題番号：B-2】 タンパク質を、「ポリペプチド」、「オリゴペプチド」及び「アミノ酸」に触れながら説明して下さい。
- 【問題番号：C-1】 皮下脂肪と内臓脂肪を、その違いに触れながら説明するとともに、それらの解消方法について各々説明して下さい。
- 【問題番号：C-2】 狭心症についてその概念を簡単に説明し、狭心症を症状ごとに幾つかに分類するとともに、それぞれの病因（発症メカニズム）を説明して下さい。
- 【問題番号：D-1】 自律神経系に作用する薬の作用機序（作用メカニズム）を、交感神経と副交感神経に触れながら説明するとともに、各々の神経に作用する薬の成分の具体例（各々2つ以上）を挙げて下さい。
- 【問題番号：D-2】 高血圧症治療薬（降圧薬）を作用機序（作用メカニズム）の違いにより3つ以上に分類した上で、各々を説明するとともに、その分類に属する具体的な成分名を挙げて下さい。
- 【問題番号：E-1】 食品（喫煙を含む）やサプリメントの摂取によって薬の効果（薬効）に影響が及ぶ可能性のあるケースを3つ以上（どのように影響するかも含め）具体的に挙げて下さい。
- 【問題番号：E-2】 血管や心臓、循環器系に影響を与える薬の相互作用について、具体例（3つ以上）を挙げながら説明して下さい。